

低ボラティリティ指数 リスクを抑え、高いリターンを上げる インデックの仕組み

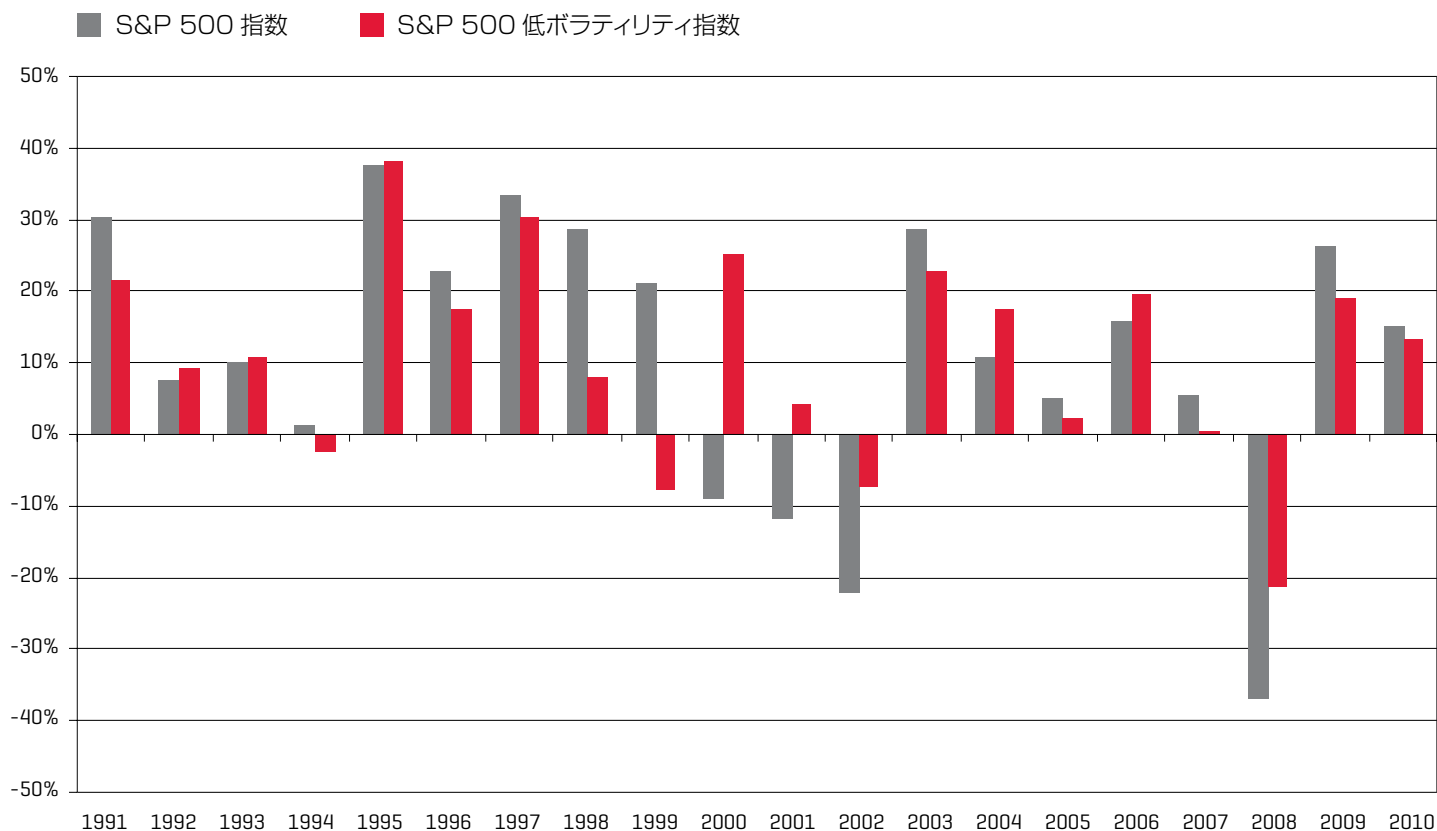


- 車と同様に、他と比べて乗り心地が良い（振動が少ない）株式があります。低ボラティリティ指数はこうした株式銘柄を中心に構成されているため、とりわけ変動の激しい市場環境において、慎重な投資家に安心感を提供することができます。こうしたインデックスは弱気市場で損失を抑えるようデザインされていますが、強気市場でも収益を上げられることも証明されています。

リスクを抑えると同時に、リターンを維持する

市場見通しが不透明なときには、ダウンサイドリスクを抑えることが非常に重要です。低ボラティリティ指数は、ボラティリティの高い銘柄への投資を避ける一方で、安定したパフォーマンスを提供する銘柄を組み入れることにより、ダウンサイドリスクを最小限に抑えることを目指します。こうした指数に投資することで、投資家は市場の急落による影響を緩和できるだけでなく、市場の上昇局面でも収益を上げることができます（下図参照）。また、こうした指数はベンチマークと比較して高い配当利回りを提供する傾向もあります。

S&P 500 低ボラティリティ指数™と S&P 500 指数® のパフォーマンス



出所：S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス。2011年9月30日現在のデータ。チャート及び表は説明目的のみのために提供されています。上記のチャートは仮定に基づいた過去のパフォーマンスを反映しています。バックテストのパフォーマンスに関する限界についてさらに詳しい情報をお求めの方は、この資料の最後にあるパフォーマンス開示をご覧ください。



主な低ボラティリティ指数

- > S&P 500 Low Volatility Index
- > S&P Europe 350® Low Volatility Index
- > S&P BMI Emerging Markets Low Volatility Index
- > S&P BMI International Developed Low Volatility Index
- > S&P Pan Asia Low Volatility Index

以下の表に示されている通り、低ボラティリティ指数は中長期的に見るとリスク調整ベースでベンチマークをアウトパフォームする傾向があります。このことについては多くの文献で紹介されており、伝統的な投資理論と矛盾するため、“低ボラティリティ・アノミー”として知られています。投資先が米国、欧州、アジア、新興国、先進国であるかにかかわらず、こうした傾向は存在しており、低リスクが必ずしも低リターンにつながるとは限らないことを示しています。

S&P 500低ボラティリティ指数とS&P 500指数の年率リターンと年率リスク

		S&P 500低ボラティリティ指数の トータルリターン(%)	S&P 500指数のトータルリターン (%)
年率リターン	1 Year	10.3	16
	3 Years	12.8	10.87
	5 Years	6.1	1.66
	10 Years	9.1	7.1
	15 Years	7.32	4.47
	20 Years	9.9	8.22
	年率リスク	1 Year Std Dev	8.41
3 Years Std Dev		12.96	18.53
5 Years Std Dev		18.46	26.32
10 Years Std Dev		15.1	20.8
15 Years Std Dev		15.08	21.15
20 Years Std Dev		13.86	19.24

出所：S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス。2011年9月30日現在のデータ。チャート及びテーブルは説明目的のみのために提供されています。上記のチャートは仮定に基づいた過去のパフォーマンスを反映しています。バックテストのパフォーマンスに関連する限界についてさらに詳しい情報をお求めの方は、この資料の最後にあるパフォーマンス開示をご覧ください。

低ボラティリティ指数を選択する理由

S&P 500 低ボラティリティ指数はボラティリティの低い大型株の動きを測定する上で透明かつ分かりやすいアプローチを採用しているため、2011年にローンチされて以来、幅広い注目を集めてきました。この指数は2012年のウィリアム・F・シャープ年間最優秀インデックス商品に選ばれており、2012年で最も影響力の強いインデックスに与えられる賞を獲得しました。投資家の皆様の需要に応えるべく、弊社は低ボラティリティ指数のラインナップを拡大し、現在では欧州やアジア、新興国、先進国をカバーする指数を提供しています。こうした指数は全て透明で分かりやすく、インデックスの構成銘柄や採用基準は非常に明確となっています。

弊社の低ボラティリティ指数は各地域内において最もボラティリティの低い銘柄のパフォーマンスを測定するようデザインされています。ボラティリティとは、銘柄の過去252日の取引日にわたる日々の価格リターンの標準偏差として定義されます。中長期的に見ると、ここに示された全ての低ボラティリティ指数はリスク調整ベースで各ベンチマークをアウトパフォームしています。

各投資家のリスク許容度や市場見通しなどの要因により、低ボラティリティ指数の活用方法は異なります。低ボラティリティ指数は、株式へのエクスポージャーを維持しつつもリスクを抑えたい投資家や、リスクを増やすことなく株式へのエクスポージャーを増やしたい投資家に適していると考えられます。

弊社の提供する低ボラティリティ指数と連動商品

指数ベースのコンセプトやデータ、リサーチを提供する世界最大のグローバル・リソースとして、弊社では全ての主要市場において低ボラティリティ指数を提供しています。

指数名	通貨	BLOOMBERG ティッカー	上場投資信託 (ETF)	ETF ティッカー
S&P 500 Low Volatility Index	USD	SP5LVI	PowerShares S&P 500 Low Volatility Portfolio	SPLV
[TR] CAD Hedged	CAD	SP5LVCTH	PowerShares S&P 500 Low Volatility CAD Hedged Index ETF	ULV CN
S&P 500 Low Volatility High Dividend Index	USD	SP5LVHD	PowerShares S&P 500 High Dividend Portfolio	SPHD
S&P BMI Emerging Markets Low Volatility Index	USD	SPEMLVUP	PowerShares S&P Emerging Markets Low Volatility Portfolio	EELV
S&P BMI International Developed Low Volatility Index	USD	SPIDLVUP	PowerShares S&P International Developed Low Volatility Portfolio	IDLV
S&P Europe 350 Low Volatility Index	USD EUR	SPEULVE SPEULV		
S&P MidCap 400 Low Volatility Index	USD	SP4LVI	PowerShares S&P MidCap Low Volatility Portfolio	XMLV
S&P Pan Asia Low Volatility Index	USD EUR SEK	SPPALV SPPALVE SPPALVS		
S&P SmallCap 600 Low Volatility Index	USD	SP6LVI	PowerShares S&P SmallCap Low Volatility Portfolio	XSLV
S&P/TSX Composite Low Volatility Index	CAD	SPTXLVPR	PowerShares S&P/TSX Composite Low Volatility Index ETF	TLV CN

S&P Dow Jones Indices does not sponsor, promote or endorse any investment product linked to any of our indices. We have attempted to provide a complete list of all ETFs that are currently linked to the indices mentioned in this publication. SPDJ does not recommend or suggest one product over any other product.

お問い合わせ先

北京 86.10.6569.2905	香港 852 2532 8000	ニューヨーク 1.212.438.2046	シドニー 61 2 9255 9802
ドバイ 971 [0]4 371 7131	ロンドン 44.207.176.8888	1.877.325.5415	東京 81 3-4550-8564

詳細はこちらをご覧ください

www.japanese.spdji.com

パフォーマンス開示

S&P 500 Low Volatility Index の提供開始日は 2011 年 4 月 4 日で、その日の終値を使い計算を始めています。それ以前のパフォーマンスの情報は、バックテストにより計算されています。バックテストされたパフォーマンスは実際のパフォーマンスではなく、仮想的なものです。バックテスト計算は、指数が正式に算出開始された時に有効であったメソッドと同じ方法に基づいています。完全な指数メソッドの詳細は、www.spdji.com から入手できます。

過去のパフォーマンスは将来の結果を示唆するものではありません。指数を算出するのに使われた計算方法を予想して適用しても、提示したバックテストのリターンと同一のパフォーマンス結果が得られるとは限りません。バックテスト期間は、必ずしもインデックスの入手可能な履歴全体とは一致しません。リバランス、リバランスのタイミング、構成銘柄の追加と削除の基準、及びインデックス算出方法などインデックスの詳細については、www.spdji.com または www.spindices.com から入手できるメソッド資料を参照してください。指数に直接投資することはできません。

さらに、仮説を含む情報を持つ別の限界として、一般にインデックスは後知恵を利用して作成されています。バックテストされたデータは、後知恵のインデックス算出方法とインデックス構成銘柄選択を反映しています。仮説を含む記録は、実際の取引が持つ金融リスクの影響を完全に説明することはできません。例えば、インデックス情報を作成しているときには考慮されていなかった株式市場に関連する数多くの要因がありますが、これらすべてが実際のパフォーマンスに影響を与える可能性があります。

指数のリターンは、投資家の資産を実際に取引して得られる結果を表していません。S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス LLC は、指数を維持し、提示、或いは言及された指数のレベルとパフォーマンスを算出していますが、実際の資産を運用してはいません。指数のリターンには、それを実現する証券を投資家が購入する際に支払う販売手数料や報酬は反映されていません。こうした報酬や手数料が課されると、実際またはバックテストのパフォーマンスは提示されたパフォーマンスを下回ることになります。

免責事項

著作権 © 2013 年 ザ・マグロウヒル・カンパニーズのグループ会社、S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス LLC。不許複製、本資料の全体または一部の再配布、複製、そして(または)複写を画面による承諾なしに行うことを禁じます。S&P、及び STANDARD & POOR'S は、スタンダード・アンド・プアーズ・ファイナンシャル・サービス LLC の登録商標です。ダウ・ジョーンズは、ダウ・ジョーンズ・トレードマーク・ホールディングス LLC (以下「ダウ・ジョーンズ」) の登録商標です。S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス LLC、ダウ・ジョーンズ或いはその関連会社 (これらを合わせて「S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス」という) は、いかなる指数におけるアセットクラス、業種内容の正確性に関し、保証等の明示、黙示のいっさいの保証を否認するものとします。また、それらのデータに関するエラー、欠落、中断に関し、責任を負わないものとします。過去のパフォーマンスは将来の投資成果を保証するものではありません。この資料は何らかのサービスを提供するものではありません。S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス LLC が提供する全ての情報は、個人とは無関係であり、いかなる個人、事業体または集団のニーズに合わせて調整したものではありません。指数に直接投資することはできません。S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスは、その指数を第三者にライセンス供与することに関連した報酬を受けています。指数が表すアセット・クラスへのエクスポージャーは、指数に基づく投資可能商品を通して得られます。S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスは、第三者が提供し、S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスの指数のリターンに基づく投資リターンを提供することを旨とする投資ファンド、或いはその他のビークルを提供、推奨、販売、宣伝、或いは運用することはありません。S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスは投資顧問会社ではなく、S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスは、そうした投資ファンド或いはその他のビークルに投資する適否に関して表明することはありません。S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスの指数に関する詳細はこちら www.spdji.com をご参照下さい。